経済を扱った英語のテキストというと、なじみのないボキャブラリーが並んだ難解な 文章の講読が中心で、ともすれば辞書をひいて訳読するだけで精一杯となりがちなので はないでしょうか。本書は、そんなイメージを一新し、ペアやグループでコミュニカティブなアクティビティを行ううちに楽しく経済を学べるテキストを作りたい、という思 いから誕生しました。経済・経営・商学部などの1、2年生向けの入門書として書き始 めましたが、結果として、専攻にかかわりなくどんなクラスでも使って頂けるテキスト に仕上がりました。能動的なクラス展開にするために、随所に工夫がこらされています。 お使いになる先生方も学生の皆さんも、是非以下の項をお読みになり、本書を最大限に 活用してください。

各章は、Warm-Up, Listening, Reading/ Dialogue, Comprehension, Writing, Learning More, そして「お金と経済 基礎知識」の項で構成されています。

**WARM-UP** 各章のテーマについて、学生が既に知っている背景知識を確認することによって、本題に入りやすくするためのアクティビティです。学生が必ず答えられる簡単な質問から始まっていますので、ペアで会話練習をしたり、グループで答えを比較したりして下さい。

(LISTENING) テーマに沿ったリスニングパッセージの聞き取りをします。テープを聞く前に、答えを推測して書きこむ欄がある章もあります。間違っても全く構わないので、自由に想像して書き込んでみて下さい。大事なのは、正しい答えが推測できたかどうかではなく、答えを与えられる前に自分の頭で考えてみる、ということです。

READING/DIALOGUE 各章 2ページ目は、奇数章は300 words程度のReading、偶数章は200 words程度のDialogueという2部仕立てになっています。Readingでは、ある程度まとまった文章の講読をすることで読解力を養い、Dialogueでは、アメリカ英語のイディオムをふんだんに使った会話の英語も学べる、という欲張った構成になっています。テープ教材も活用して、リスニングやスピーキングの練習をして下さい。

Dialogueの登場人物は、日本人青年慎吾と彼の年上のアメリカ人ガールフレンド、マギーの2人です。2人は慎吾がアメリカ留学した時に出会い、マギーはその後来日し、現在は外資系企業の日本支社で働くキャリアウーマン、という設定になっています。第2章で2人が初めて登場する時、慎吾は大学4年生になる直前ですが、その後卒業し社会人になります。英語は上手だけれど、お気楽なキャラクターの慎吾と、年上でしっかり者のマギーの会話を通して楽しく経済を学んで下さい。

**COMPREHENSION** Reading/ Dialogueの内容理解の確認をするセクションです。 自分の意見を書き足す項が設けられている章もありますので、是非一歩進んで考え を膨らませてみて下さい。

**(WRITING)** Reading/ Dialogueに登場したボキャブラリーを使って、文章を書くエクセサイズです。

(LEARNING MORE) ここには、さまざまなタイプのアクティビティやプロジェクトが含まれています。授業中にできるものもあれば、インターネットで調べたりインタビューをするなど、課外で行うものもあります。また、発表の方法も、ペアで答えを比較する、宿題として提出する、グループでディスカッションする、学期末にそれぞれの学生がひとつずつ選んでプレゼンテーションを行う、などいろいろ考えられます。先生方、授業のタイプと学生の英語レベルに応じて、柔軟に使い分けてみて下さい。

「お金と経済 基礎知識」 本文では説明しきれなかった部分を、敢えて日本語で解説し、テーマについてより踏み込んだ知識を得られるようにしました。ここを読めば、経済ニュースをより興味を持って見聞きして頂けるようになると思います。

このようにして16章を勉強すれば、身の回りのできごとを経済の視点から考え、それを自分の言葉で表現することができるようになるはずです。是非、学んだことを生かして、英字新聞や雑誌の経済記事を読むなどの次のレベルへと進んでください。

なお、Reading と Dialogue はすべて書下ろしです。特に Dialogue の内容を共著者のアメリカ人 Scott Berlin と決定するにあたって、日本人とアメリカ人のお金に対する考え方の違いを痛感しました。マギーと慎吾の会話から、日米の文化の違いも学んで頂けたら幸いです。

最後になりましたが、この企画を取り上げ、出版までの実務を全面的に担当して下さった金星堂編集部の嶋田和成氏と、私にこのテキストを書くきっかけを与えて下さった 元慶應義塾大学商学部教授故早野勝巳氏に、この場を借りて心からお礼を申し上げます。

2003年10月 中山 千佐子

# Table of Contents

Chapter 1	What Is Money?	1
Chapter 2	"Freeters" – A New Way of Life —	4
Chapter 3	Which Is Better, Self-Employed or Working for a Company? —	_ 7
Chapter 4	Starting Salary —	<u> </u>
Chapter 5	Bank Fees —	— 13
Chapter 6	Retirement Planning —	— 16
Chapter 7	Strong and Weak Yen	19
Chapter 8	Consumer Psychology —	_ 22
Chapter 9	Consumption Tax	25
Chapter 10	"Parasite Singles"	28
Chapter 11	Bad Loans	31
Chapter 12	Borrowing Money —	34
Chapter 13	Inflation and Deflation	_ 37
Chapter 14	Housing —	<u> </u>
Chapter 15	Gambling —	<b>— 43</b>
Chapter 16	Investing Money	46

# What Is Money?

世の中お金で買える物ばかりではありませんが、もう少しお金がありさえすれば…と思うことも人生にはあるでしょう。でも、お金の定義って何でしょう? まずはお金の意味について考えるところから始めましょう。



## **WARM-UP**

(1) Do you have a part-t What do you spend the	time job? How much do you earn (per hour or per month)? he money on?
(2) How much do you us	sually spend on the following items per month?
food and drinks:	yen
telephone bills:	yen
clothes:	yen
•	I most early coins in Asia had a ( 1 ) in them. Because 2 ) them on a single string. This was necessary because
Your guess	Answer
(1)	
(2)	
(3)	

## **READING**

What is money? What is it really? Is it the numbers in your **bank account**? Is it the cash you have in your wallet? Most people think money is the paper and coins in their pocket. However, those really are nothing more than paper and round pieces of metal with special printing on them. People believe the paper and metal have value. How much value they have is represented by the numbers printed on them. Ten thousand yen has more value than one thousand yen. But still, they are both just paper.

Before money, the **barter** system was used. **The baker would** trade his bread with the **butcher** for some steaks. This was inconvenient because they both had to carry their goods with them to make the trade. To **eliminate** this problem, everyone agreed one object would be used to trade for other goods. This was the earliest form of money. Cows, sheep, camels and sea shells were among the first items to be used as money. This also was sometimes not so convenient. In Europe people began to trade **lumps** of gold or silver as money. However, the value was by their weight, so each lump had to be weighted to know its value. To eliminate the need of weighing each piece of gold or silver, round coins of a standard weight were produced. To prove these coins were **genuine**, they were stamped with the face of a god or emperor.

A form of **brass** coin was first produced in China about 3,000 years ago. In time, these coins became standardized to the familiar round coin with a square hole in it. It's from these coins that we get the word "cash."

Today almost every country produces paper bank notes and coins. People believe these **currencies** have value that can be traded for goods and services. Modern societies have found that even these are not the most convenient. Thus, new forms of money have been created; credit cards, debit cards, and checks are all new forms of money. Still, these only represent a belief in their value.

Notes

bank account「銀行口座」 barter「物々交換」 The baker would... would は過去の習慣
butcher「肉屋」 eliminate「なくす」 lump [lámp]「かたまり」 照明のランプlamp は [lémp]
genuine「本物の」 反対語はfake, artificial brass「真ちゅうの」 currency「通貨」

#### COMPREHENSION

Before	paper	bank	notes	and	coins	were	establis	hed,	what	kind	of things	(or
systems	) were	used a	as mon	ey?	Read tl	he pas	sage and	write	them	down	in order.	

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5. paper bank notes and coins

### WRITING 日本語の意味に合うように、下記の空所に適語を入れなさい。

クレジットカードなんて、	お金を簡単に使わせるための手段にすぎないさ。
A credit card is nothing	a way to
money easi	er.

### (LEARNING MORE)

(1) "Cash" is not the only form of money. Give examples of other forms of money. (Hint: Check your wallet for things that could be used like cash.)

現金以外に、どんなものがお金として、またお金の代わりとして使えるでしょうか? (ヒント:お財布や定期入れの中を調べてみましょう。)

(2) Do some research on the Internet about different currencies used in the world. インターネットで、世界で使われているいろいろな通貨について調べてみましょう。

#### - お金と経済 基礎知識①

#### 電子マネー

電子マネーとして注目されているのが、ソニーが開発したFeliCaと言う技術を利用した非接触型ICカードです。このカードは、読み取り機に軽くタッチするだけで利用でき、何度もチャージして半永久的に使うことができるプリペイドカードです。耐久性が高く、高い情報記憶能力とセキュリティを持ち、偽造が非常にむずかしいといわれています。JR東日本は2001年11月にこの技術を使ったカードSuicaの販売を開始し、発売から1年5ヶ月で利用者は600万人を突破しました。改札だけでなく、駅構内店舗、駅ビルや市中店舗などへの利用拡大を目指しています。ビットワレットが運営するカードEdyも、コンビニチェーンam/pmで全国展開するなど、着実に利用者数、参加店舗数を伸ばしています。